【9/21－9/29】八王子音楽祭 2019 ～ Shall We JAZZ? ～ プレイベント

幸せを運ぶ アート楽器

ピアノにアート！？ ライブペインティング ×JAZZ×ダンス

※画像はイメージです

リアルタイムで描く、JAZZ アート。

アップライトピアノをキャンバスにしたライブペインティングのイベントを開催！ジャズのもつ「自由さ」「即興性」を活かし、アート＆ピアノ・サックス・ドラムのジャズ演奏＆ダンスで、一度限りの即興パフォーマンスをお届けします♪

2019 年
8/12（月・休）14：00 より
イーアス高尾 1Ｆ そよかぜ広場
観覧無料

ライブペイント 竹谷 嘉人

画家。 東京藝術大学卒業。 活動は多岐にわたり若者に絶大な人気を博すアパレル「ha | za | ma」の専属テキスタイルから神戸大学協賛での博物館規模の舞台美術までも独りでこなし、 パフォーマンスにおいて渋谷パルコなどの壁画からペイントバトルではアナログ「ＬＡＢ」にて日本二連覇、 デジタル「ＬＩＭＩＴＳ」でも三年連続世界出場など頭角を現し、 アートやエンタメ、 素材や活動領域を問わずに精力的に活動している。

Alto Sax

輿石 bucky 智弘

1972 年、 東京、 中野に生まれる。
高校卒業と同時に saxophone を始め、 同時に音楽活動を開始、 jazz に傾倒していく。 ブルックリンのウィリアムズバーグで３ヶ月の短い修行を経て帰国。 ストリートを中心に活動、 様々なバンド、 ミュージシャンと関わるようになる。
2001 年より音楽家、 舞踏家、 美術家、 ダンサー、 絵描き、 映像作家、 詩人等との共演が多くなり、 表現形態、 場所等を問わず、 海外まで活動の幅を広げる。2010 よりベーシスト熊坂義人のソロユニット大福に参加。ピアノ、 アコーディオンによる弾き語り、 スパン子の『spannkosmo』に参加。自己の band『YAMA- 山 -』を経て、『BUCKY-FORE』を開始。2014 年『ある青とある赤と』を完成させ、 活動名を『ARUAOTO-ARUAKATO』とする。

Piano

市川 空

1998 年生まれ。 洗足学園音楽大学ジャズコースに所属。
ピアノを蟻正行義に師事。 14 歳のときラグタイムに出会って以降、 ジャズを志す。 大学入学後はジャズのみならず、 ポップス、 ロック、 現代音楽など様々なジャンルで活動している。

Drum

浦畑 裕気

神奈川県鎌倉市出身。
中学入学と同時に地元のジュニアオーケストラに入団し打楽器を担当。 高校二年生の時にドラムへ転向する。
マリンバを田辺由紀、 ドラムを大竹尚、 松山修、 Dennis Frehse の各氏に師事。 ベトナムでの演奏や各地のジャズフェスティバルなどに出演するなど積極的に活動中。

Dance

TAKUYA

19 歳でダンスを始める。 大学に通いながらダンス活動を行い、 K-POP カバーダンス世界大会日本予選で優勝し世界大会出場への経験や、 東方神起、 SHINee のバックダンサーの経歴を持ち、 安室奈美恵の CM ダンサーにも出演。 現在は中学校のダンス講師、 自営のスタジオのインストラクターを務める。 また、 京都で 2500 回公演以上のロングランを達成しているノンバーバル舞台「ギア」の関東バージョン「ギアイースト」でパントマイム役者として出演中。

幸せを運ぶアート楽器プロジェクトとは

幸せを運ぶアート楽器プロジェクトとは、思い出はたくさん詰まっているけれど、家で使われなくなってしまった楽器たちをアートの力でよみがえらせ、アートや楽器を必要としている人たちのもとに届けるプロジェクトです。

八王子音楽祭 ホームページ Facebook

主催・お問い合わせ：公益財団法人八王子市学園都市文化ふれあい財団 042-621-3005 協力：イーアス高尾